

POLI UP

仕上がり性に着目した
新しい磨きシステム



まずは5020をお試しく下さい。

POLI UP

「研磨紙は、
進歩したのに、
コンパウンドは
このままで良いの?」



5010
細目

そんな現場のご意見に

パッド型研磨紙の進化で、2000番までの肌調整に研磨紙を使うケースが増えています。そんな中、仕上がり性の良さにフォーカスした新世代の研磨システムを開発しました。従来の研磨剤の10分の1の粒径ながら独特の尖形フォルムの新アルミナ研磨剤が、圧倒的にキズの少ない新世代の仕上がり性を実現します。

5020の前作業に最適

- 肌調整に
- 1000番以上のペーパー目消しに



新水性処方の採用により、
ギラつきが残りにくいスムーズな
拭き上がりを実現。



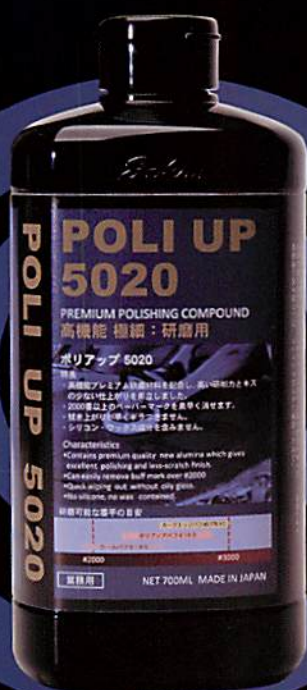
超微小尖形アルミナに
よるキズのない美しい
仕上がり。



バランス
拭き上が
研磨作業

仕上がり性に着目した 新しい磨きシステム

全製品：ノンシリコン・ノンワックス



5020
極細



5030
超微粒子

極細を中心に仕上がり性を追求しました。

システムの中核コンパウンド

- 超微小尖形アルミナを新配合
- 2000番以上のペーパー目消しに対応
- 圧倒的にキズが少ない仕上がり
- 低温揮発タイプ潤滑剤の採用による際立った拭き上がり性能

のとれた研磨力、
り性、仕上がり性により
時間を減少。

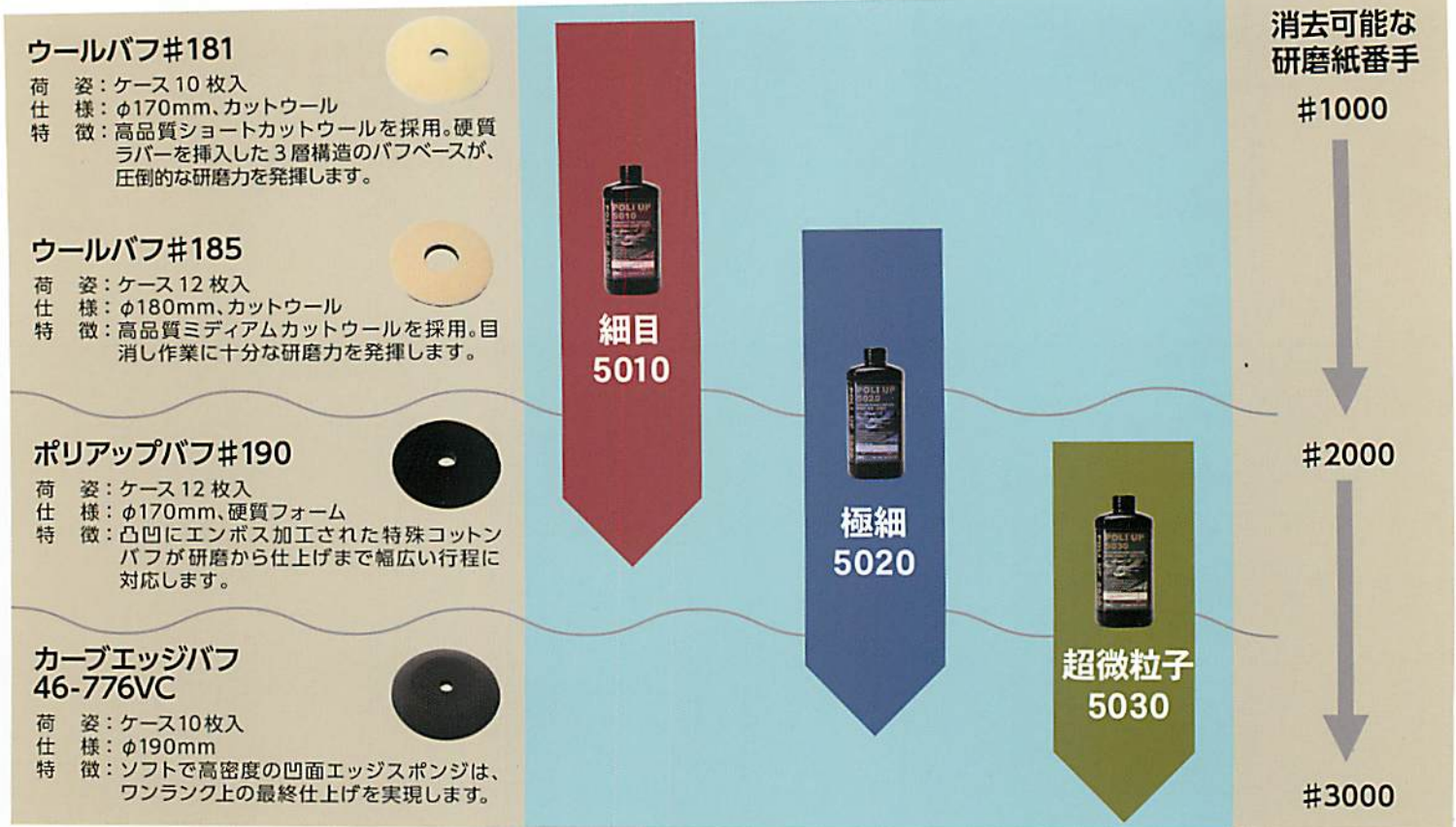


塗り肌をしながら、
補修塗膜の凹凸になじみ、
キズ、ホコリ、ミストを取る
自然な仕上がり。



洗車での艶引けが少なく
光沢が長持ち。

推奨バフ、パット、ポリシャ



ポリリシャF300R

荷姿：ケース6台入
 特徴：1100Wの高出力モーター搭載の可変スピードシングルアクションポリリシャ



新マジックパット

荷姿：ケース10枚入
 特徴：短接合ネジ採用でポリリシャとパットの距離を最小限にし、高い作業性を実現。
 (φ160mm ネジ径16mm)



ポリアップパット K-53

荷姿：ケース6枚入
 特徴：軽量、特殊反発板、低重心設計が容易なポリリシャコントロールを実現。
 (φ150mm ネジ径16mm)



ファインクロス#205

荷姿：ケース3枚×10袋
 特徴：超高品質の特殊マイクロファイバー生地を贅沢に使用した究極のふき取り用クロス。帯電防止加工



ご使用上のヒント……より良い結果を得るために



Q. コンパウンドとペーパーの違いは？

A. ペーパーは砥粒が接着剤に固定されているのに対し、コンパウンドは液中に浮遊している研磨剤がバフとの間で動きながら研磨していくのでより繊細な研磨に適していると言われます。

Q. ポリッシングの「三種の神器」とは？

A. 「ポリリシャ」「バフ」「コンパウンド」の事。如何に使いこなすかが最大のポイントです。

Q. コンパウンドの適正量は？

A. 付けすぎはバフのべた付きや研磨性の低下、粉の飛び散りの原因ともなり何よりコストの無駄になります。又、少なすぎると塗膜にヤケが生じ、作業性が低下します。30cm 四方に対してパチンコ玉(2~3g)程度の大きさのコンパウンドを3個、バフに付けるのがポイントです。

Q. 「磨き」と「コーティング」の違いは？

A. 「磨き」とは塗膜本来の色・艶を引き出すことで、一方「コーティング」とは薄い皮膜で塗膜を保護することで、皮膜が取れてしまうと効果がなくなります。



あなたの技術にプラスアルファ

株式会社 **ソーラー**

東京/仙台/名古屋/福岡

本社/ 神戸市中央区布引町2丁目1番7号

TEL:(078)231-0431(代) FAX:(078)242-1575

URL:<http://www.kobe-solar.co.jp>

<http://www.matsutanipaint.co.jp>